

主な開発業務実績

[1980.09.01～2018.01.01]

昭和	55	9	国立国文学資料館の全自動書籍編集システムの企画設計コンサルタントとなる。後に製造にも参加。階層化された小組概念を初めて書籍編集システムに導入し当時の主力研究スタッフがその後図書館情報大学に異動になったので、その後の日
～			本のDTPシステム開発の基本思想となり、発展の基となった。
昭和	56	4	HITAC, PL/I
昭和	55	9	日本経済新聞社様向け統計解析サブシステム（数量化解析Ⅰ類，Ⅱ類，Ⅲ類，主成分分析など）の設計製造。
～			IBM3000シリーズ, FORTRAN4
昭和	56	3	
昭和	56	5	某海外軍隊向けのミサイル搭載誘導制御装置（アナログコンピュータによる）のアルゴリズム開発。
～			その後のピンポイント攻撃につながっている模様。
昭和	56	8	
昭和	56	4	東京芸術大学保存科学研究室様向け「仏像データベースシステム」の設計製造。DBMSをBASICコンパイラで作成した。
～			
昭和	58	3	TRS-80, BASIC
昭和	56	4	三井造船様向け「全船種対応簡易設計積算システム」の設計・制作指揮・製造。日本でフレーム理論をはじめて応用した人工知能システムとなった。SE20名、プログラマ50名、パンチャー20名。人工知能型のシステムは事実上国内では初めての体験のため、脱落者が相次いだ。
～			
昭和	57	3	IBM3000シリーズ, S-FORTRAN
昭和	57	10	パソコン向けパッケージソフトの開発に取り組む。グラフィックツール「ピカソ」（プログラム自動生成機能付き）／行列演算ツール「スーパーマトリクス」／フレームドライバー「スーパーテーブル」等を開発発売する。発売直前に渡辺和
～			

昭和	58	9	也NEC元支配人（その後ノベル(株)社長に転進）に出会って、NECのパソコン路線に共鳴。以降パッケージについては、パソコンを中心とした開発路線を設定した。企画設計製造 PC-88, PC-98, PC-60/66, FM-8, 7, 11, PASOPIAなど多数
昭和	58	10	東京芸術大学保存科学研究室様向け「仏像データベースシステム」の改訂。
～			PC9801, RDS
昭和	59	3	
昭和	59	5	ラスターベクター変換プログラムを開発、特許申請する。特許情報を盗用しようとした某メーカーの担当者が事件発覚後解雇になるなどの波瀾があったが、後に当社の特許が確定。しかし、その間に情報流出があり、多くの電気メーカーが（この特許の存在を知らずに）同一原理を利用している。企画設計製造。 マシン語
昭和	59	4	東京書籍様向け高校理科の教育ソフトウェアNEWCALシリーズの企画設計製造を請負う。これまでなかったシミュレーションタイプの教育ソフトウェアを開発し、技術計算ソフトウェアの開発ノウハウとグラフィックソフトウェアのノウハウを結びつけた。特に地球内部を地震波が伝わるシミュレーションは本格的なものとの評価を受けた。後に文部省から東京書籍が表彰された。
～			PC-9801, N88-BASIC, マシン語
昭和	62	7	
昭和	60	5	富士ゼロックス様の「J-STAR Jr.」(M6060, フルオブジェクト指向システム)の開発に参加。途中からマニュアル制作を引き受ける。60名のテクニカルライターを動員し、全11巻(総ページ数約1300ページ)の執筆を敢行した。これは日本で初めてのテクニカルライティング事業となった。
～			
昭和	61	6	
昭和	60	8	マックスファクター株式会社様向けマイクロメインフレーム(MML)タイプの意志決定支援システム「MDBSコース検索」を企画設計製造。アドバイザーとしての活動の端緒となる。全国ネットシステム。後に当社から「DSS-CUBIC希望」の名称でパッケージ販売する事になったものである。
～			
昭和	62	8	ACOS2, COBOL/S, ETOS52G, PTOS, COBOL5
昭和	62	9	マックスファクター株式会社様向けマイクロメインフレーム(MML)タイプの意志決定支援システム「キャプテンサボ

～			ートシステム（経営支援システム）」をアドバイズ&企画設計製造。全国ネットシステム。
昭和	63	3	ACOS2, COBOL/S, ETOS52G, PTOS, BASIC
昭和	63	4	マックスファクター株式会社様向けマイクロメインフレーム（MML）タイプの意志決定支援システム「プレゼンテーションサポートシステム」を企画設計製造。PTOSの限界と言われたグラフィック処理を実現した。全国ネットシステム。
～			
平成	1	4	アドバイズ企画設計。 COBOL5, FORTRAN
平成	1	4	IBM様向け「タンパク質設計支援システムデータ構造変換サブシステム」の設計製造業務。当社担当分は完成して検収も完了したが、他社担当分が完成不能（技術的問題）となったので、中断された。
～			
平成	2	3	RS/6000, UNIX, ORACLE, IMFORMIX, PDBDB
平成	1	4	川越市教育委員会様の中学校向けのCAI教材開発を請け負う。毎週金曜日の午後は数学、理科、家庭科、技術科の中学教員に対する教育およびコンサルテーションを兼ねた研究会を実施し続けた。
～			
平成	10	3	他に例を見ない長命プロジェクトとなった。
平成	1	4	マックスファクター株式会社様向けマイクロメインフレーム（MML）タイプの意志決定支援システム「MDBSオーダ検索」をアドバイズ企画設計製造。予期駆動型フレーム理論を適用した人工知能型の検索、システム自動生成、帳票の自動生成の機能を持つシステムである。全国ネットシステム。顧客企業が他の企業に買収され事実上解体されたため、プロトタイプの完成をもってプロジェクトを中断した。
～			
平成	4	6	ACOS2, COBOL/S, COM-XE（通信ユーティリティ）, OS/2, PM, SmallTalk
平成	2	8	帝人様向け「タンパク質設計支援システム」の企画調査、設計業務。ニューロネットワークを利用した自動学習型の人工知能システムを目指した。プロジェクトは順調に進捗したが、設計完了後の評価によれば開発規模が巨大にすぎたため、中断された。
～			
平成	3	6	SUNSPARK, XWINDOW, ORACLE, ニューラルネットワークシステム, PDBDB
昭和	59	8	EWSおよびパソコン向けの化学系ソフトウェアパッケージのラインナップを企画。全国の民間大学の研究者多数の協力を得て、現在、日本におけるパソコン版化学系ソフトウェアパッケージの品揃えではナンバーワンとなった。
～			

平成	5	8	企画。編纂責任者。
平成	4	2	エステー化学株式会社様向けシステムアドバイズとDSS-CUBICカスタマイズ作業。更新系およびマスターメンテナンスプログラムの製造。全国ネットシステム。「販売管理システム」として稼動中。
平成	4	1 2	ACOS 2, COBOL/S, ETOS 5 2 G, PTOS, COBOL 8 5, FORTRAN
平成	4	8	日本メジフィジックス株式会社様向け「販売情報システム」のユーザーインターフェイスシステムのアドバイス企画設計
～			製造。全国ネットシステム。
平成	5	4	ACOS 2, COBOL/S, PCサーバ, SQL 1 2 3, LOTUS 1 2 3
平成	5	5	日本メジフィジックス株式会社様向け「経営情報システム」のユーザーインターフェイスシステムのアドバイス企画設計
～			製造。全国ネットシステム。
平成	5	8	ACOS 2, COBOL/S, PCサーバ, SQL 1 2 3, LOTUS 1 2 3
平成	5	9	埼玉県南部河川改修事務所様向け資料検索貸出し管理システム。設計製造。
～			PCサーバ, PC 9 8 2 1, NETWARE, c r d 5
平成	6	2	
平成	5	8	中央大学工学部電気電子工学科様向け最新電磁界理論文献データベースシステム。アドバイス企画設計。
～			PC 9 8 0 1, c r d 5
平成	5	1 1	
平成	5	1 1	日本メジフィジックス株式会社様向け「経営情報システム-改造版-」のユーザーインターフェイスシステムのアドバイ
～			ス企画設計製造。LAN対応に改造する。
平成	5	1 2	ACOS 2, COBOL/S, PCサーバ, COM_XE, NETWARE, LOTUS 1 2 3
平成	5	1 0	フナコシ株式会社様向け全社WANシステムのインテグレーションを行う。ソニーおよびJBCCの支援を得る。
～			M 7 4 0 / 8, Q u a r t e r L, F M - R, P C 9 8 2 1, P C 9 8 N O T E, C O M P A C, I S D N, Q u r e l
平成	6	0 2	a, NETWARE, WINDOWS, COBOL, d b M A G I C, d b Z A U R S, C, V i s u a l B a s i c, e t c.

平成 ～	6	3	ユニシス様統計解析パッケージ「金融向けDBマーケティングシステム」の開発。データ関連・ファイル関連設計およびデータ処理部の開発を行う。
平成	6	4	USシリーズ(SUN Spark)、Xwindow、S言語(Plus)。
平成 ～	6	8	CD-ROM対応のパチンコゲーム。メインルーチンはディレクターのスク립ト言語で実現した。Mac版、Windows版の両方。複雑なパチンコ玉の軌道計算ルーチンはBASICで設計し、Cで完成した。
平成	6	9	
平成 ～	6	9	「インターネット・マルチメディア医療情報システム」(東京大学病院実験医療データベースのインターネット対応化作業)に岩波映画とともに参加。Mozic上にグラフィカルユーザーインターフェイスを構築。デザイナーとSE、プログラマーが協力するマルチメディア時代の作業スタイルを実現した。
平成	6	11	
平成 ～	6	12	「ロケット管制制御システム」(文部省宇宙科学研究所)。EWSを中心とした分散処理システムによって実現した。内之浦コンピュータセンターに納品。プロジェクトマネージャー。
平成	7	9	
平成 ～	7	1	「航空機管制システム統計サブシステム」(運輸省)。ロータス123を利用した本格的システム。ACOS, EWS4800, PC9821を複合したシステム。特に複雑なユーザーインターフェイスをロータス123
平成	7	12	のマクロプログラミングで実現し、コスト削減と工期の短縮に効果を挙げた。
平成 ～	3	4	自社システム「プログラマレススク립トシステム」の設計、製造。11月、情報処理学会「コンピュータと教育研究会」で、学会発表。ネットワークシステムへの応用を示唆して、会場の注目を集めた。
平成	7	10	
平成 ～	8	1	「船舶業界動向シミュレーションシステム」(運輸省)にM総研グループの一員として参加。MS-ACCESSを利用してシミュレーションシステムを作成、企業間グループ形成の合理性等を検証し、日本の国際競争力強化の施策策定を狙
平成	8	3	う。シミュレーションモデルの提案とシステム作成、シミュレーションによる解析を行う。
平成	8	1	I財団のシステムコンサルテーション。情報システム系を中心とするアドバイズ。一部制作。

～			システムコンサルティング事業を本格化するきっかけとなった。
平成	8	9	コンサルティング対象は、I財団の外、D社、L社、C社、J社などに拡大。
平成	8	3	Tepeco銀座電力館の展示グラフ作成支援システムの制作。電通を介しての初めての業務となった。マッキントッシュ。
～			コードウォーリアC+エクセル。
平成	8	9	各種特製グラフ表示とアンチエリアス処理の自動化を実現した。
平成	8	3	NEC会社案内またはホームページアトラクションのゲーム制作。
～			「バーチャルカーリング」「4色地図パズル」。特に、後者のためのアルゴリズムを担当、数学者にも注目される、自信が
平成	8	9	持てるものができた。
平成	8	10	国家事業であるITS（自動車の全自動運転システム）プロジェクトのモデル構築作業（システムアドバイザー業務）に参加。
～			NEC、三菱電気、富士通、東芝、沖電気などの関係各社からの信頼を集めた。
平成	9	3	
平成	8	10	コカコーラ様の販売統合会社の全社システムにプライスウォーターハウスのシステムコンサルタントとして参加。三菱総研を下請けとして使役し共同作業となる。
～			
平成	9	5	
平成	8	3	ERSDAC（科学技術庁関連団体）の国家プロジェクトのシステムコンサルティングを行う。顧客の立場にたって、
～			メーカーの横暴を抑止する任務であった。その成果は、大きかった。
平成	9	5	
平成	8	3	前年度に続いて、国家事業であるITS（自動車の全自動運転システム）プロジェクトに参加。前年度の実績が評価されて、
～			主要部分のとなる。盟友情数研が、担当者の能力不足で脱落したため、その分も受託する事になった。
平成	9	5	
平成	9	6	前年度に続いて、国家事業であるITS（自動車の全自動運転システム）プロジェクトに参加。前年度の実績が評価されて、
～			主要部分のとなる。

平成	10	5	
平成	10	6	前年度に続いて、国家事業であるITS（自動車の全自動運転システム）プロジェクトに参加。前年度の実績が評価されて、主要部分のとなる。
～			
平成	11	3	
平成	10	12	ITSの主たる部分であるAHSシミュレータの評価プロジェクトに参加。コンサルテーション。
～			
平成	11	3	
平成	10	12	国家事業であるGIS（共用空間地図データ）プロジェクトに参加。実験評価のコンサルテーションを実施する。
～			
平成	11	3	
平成	10		次の業務のシステムコンサルテーション業務が開始される。 ①ふるさと名人ガイド（通産省IPA様、過疎対策ホームページビジネス） ②売上向上支援サイト（トッパン様、ブルーチップ様、ダイヤモンド社様など、RDSのPOSデータ活用サイト） ③トランスコピーライト実証実験（慶応大学ーテッドネルソン博士に対する支援） ④販促支援サイト（ブルーチップインセンティブ様） ⑤代替医療支援サイト（健康産業新聞社様） ⑥情報教育支援サイト（有志企業と大学関係者）
平成	10	12	建設省埼玉県南部河川事務所様の「資料整理システム」のWIN98版への移植と操作性に対する改良を行う。業務分析とシステム設計を担当。
～			
平成	11	3	MS-ACCESSによる。
平成	11	2	DDI・ポケット様向けの販促賞品の在庫管理発送支援システムの設計・構築。事務局の設立、システムの運営管理を行う。システムアドバイザー、マーケティング支援の両分野をフルに担当したシステムである。
～			
平成	12	3	

平成	1 1	4	前年度に引き続き、I T Sの主たる部分であるA H Sシミュレータの評価プロジェクトに参加。システム改良の設計と製造。
～			
平成	1 2	3	デットネルソンらが提唱する「ハイパートランザクションシステム」の構築と著作権流通のためのE C実証実験を行う。I P Aから慶應大学が受託した国家プロジェクトである。実務者会議リーダーとして、事実上のを務める。2つの研究室と5つの会社を取り仕切って、成功を収めた。
平成	1 0	1 1	
～			
平成	1 2	3	前年度に引き続き、I T Sの主たる部分であるA H Sシミュレータの評価プロジェクトに参加。システム改良の設計と製造。
～			
平成	1 3	3	日本で最大のファッション専門サイト「モードホリック」の設計製造を行う。飯箸は、システム関係の総監督をつとめる。小額決済システム、仕入れ、配送依頼支援システムを備えるものである。 SRA 暗号化技術を応用した。
平成	1 1	1 0	
～			
平成	1 2	1 0	B Sフジ様向けのインターネットゲームの制作を引き受ける。10月1日開局のフライングB S放送用ネットゲームと12月1日開局番組連動大衆参加型ゲームの設計製造である。
～			
平成	1 3		慶応大学系統のベンチャー（資）ニューメリックとデザイン会社東京アド（株）さんなどのご協力をいただく。
平成	1 2	8	生活習慣病対策健康管理用料理支援サイトの企画・設計・製造を引き受ける。小額決済システムを備えるものである。 SRA 暗号化技術を応用している。
～			
平成	1 3		予防医療.com サイトの構築とシステムメンテナンスを実施する。システムに留まらずマーケティングの支援も行う。
平成	1 2	1 0	
～			
平成	1 4		小中学校向け、イントラネット対応のデジタル教材の設計製造。MS-access を中心にした練習問題自動生成システム。
平成	1 3	4	

～			
平成	14	3	
平成	13	9	顧客企業の情報流出の徴候から、顧客の Web サーバ、メールサーバ等を調査し、ハッキングの事実を解明して犯人を特定し、システムの対策を実施した。犯人は顧客の下請けとして関係のあったシステム技術者であり、事実上業界追放となった。
～			
平成	13	10	
平成	13	10	社員 2000 名ほどの企業様向けの MS 製品等のライセンス管理システムの設計製造。使用中の OS・ブラウザ・開発ツール群等をイントラネット内をくまなくロボット検索し、ソフトウェア資産を実質的に管理可能にするものである。
～			
平成	14	3	MS-SQL サーバ。 中国人技術者を本格的に採用。成功体験を積み上げている。
平成	14	1	蛋白質立体構造計算に関するマルチ CPU・MPI 計算システムの構築。国家プロジェクトである。並列高速計算への挑戦となった。コンパイラの調査、アセンブラによる高速化にも挑戦した。
～			
平成	14	8	
平成	14	2	特定イン博出展サイトの情報流出が疑われたため、サーバ操作とアクセスに関する調査・分析を実質的リーダーとして担当。緊急かつ大規模な調査となったが、ハッキングの痕跡なしを証明して無事完了する。システム犯罪やネット犯罪に対応する経験と実力が高く評価された。
～			
平成	14	3	
平成	14	2	インターネット 16 万ホストの乱数調査により、少数言語サイトの統計調査を実施した。国家プロジェクトである。統計解析と報告書作成を成功裡に完了した。
～			
平成	14	4	
平成	14	5	某大学の事務システムが Klez.G に汚染されたことが発覚したため、Klez.G の駆除とシステムの再インストールと防御対策をコンサルテーションしつつ、スタッフを集中的に動員して実施した。
～			
平成	14	5	
平成	14	5	JST 様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使す

～			ることになった。
平成	1 5	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 4	1 0	大衆薬業界に特化したインターネット調査とコンサルテーションを行う会社から、企業告知を兼ねたネット調査システムの調査を受託し、市場調査とシステム提案を実施した。
～			
平成	1 5	0 9	スタッフらを教育する良いテーマとなった。
平成	1 4	1 0	国土交通省道路局のホームページの「情報アーキテクチャ」「アクセシビリティ」「ユーザビリティ」の調査を行った。編集者としての経験知識とシステム開発の経験知識、DBスキルと統計処理技術の総合力を要するプロジェクトであった
～			
平成	1 5	0 3	
平成	1 5	4	JST様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp等を駆使した。
平成	1 6	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 5	0 4	国土交通省道路局のホームページの改善のためのシステム開発を受託し、国交省のWEBサーバシステムにDBシステムをはじめて導入した。
～			
平成	1 7	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	1 6	4	JST様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp等を駆使した。
平成	1 7	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 6	0 7	某中央官庁の通達類のデータベース化を実施した。山形県にあるデータ入力の専門会社との協業となり、相互に満足が行く仕事できた。
～			
平成	1 7	0 3	
平成	1 7	3	JST様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。rasmol/chime/Asp-Jsp等を駆使する
～			ることになった。

平成	1 8	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 7	4	JST 様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	1 8	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 8	3	JST 様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使するようになった。
～			
平成	1 9	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	1 7	0 4	国土交通省道路局のホームページの改善のためのシステム開発を引き続き受託し、国交省の WEB サーバシステムに DB システムを高度化した。
～			
平成	1 8	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	1 7	0 4	東京女子医大の統合医療普及プロジェクトにおいて、プレゼンテーションシステムと e ラーニングシステムの開発に参加。
～			
平成	1 8	0 2	Linux, PostgreSQL
平成	1 7	1 0	千葉大学の未病診断法の開発と QOL アンサーシステムの研究開発。SF36v2 問診表データからのクラスター分析、QOL アンサーシステムの研究開発制作。
～			
平成	1 8	0 3	JAVA, Linux, MySQL
平成	1 7	1 2	産業総合研究所 JBIRC 様の蛋白質相関関係図化システムのアルゴリズム研究開発。画期的成果が上がったが、研究所内の予算が継続せず、次年度につながらなかった。
～			
平成	1 8	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	1 7	0 8	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。
～			
平成	1 8	0 3	Linux, PostgreSQL

平成	17	04	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修を受託。サーバー管理業務も受託する。
～			「通販開業」を利用中の顧客だったが、商品数、顧客ともに増大し、システムの置き換えを余儀なくされたためである。
平成	18	03	Linux, PostgreSQL
平成	18	4	JST 様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	19	03	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	18	04	東京女子医大の統合医療普及プロジェクトにおいて、プレゼンテーションシステムと e ラーニングシステムの開発に引き
～			続き参加。
平成	19	03	
平成	18	12	JAXA 地球観測センターの公開システムの改修に参加。おおきな成果を挙げ、関係者から大きな賞賛を得たが、労働環境
～			が劣悪でありスタッフからは不評であった。
平成	19	05	
平成	18	04	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。継続事業となった。
～			
平成	19	03	Linux, PostgreSQL
平成	18	04	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修を受託。サーバー管理業務も受託する。継続業務となった。
～			
平成	19	03	Linux, PostgreSQL
平成	18	04	JAL 様の広告データ管理システムの開発とサーバ管理業務を受託。
～			
平成	19	03	Linux, PostgreSQL, MS-Access
平成	19	4	JST 様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。

～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	20	03	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	19	04	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。継続事業となった。
～			
平成	20	03	Linux, PostgreSQL
平成	19	09	電子機器メーカーの商品検索システムを受託開発。
～			
平成	19	11	Linux, PostgreSQL
平成	19	04	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修を受託。サーバー管理業務も受託する。継続業務となった。
～			
平成	20	03	Linux, PostgreSQL
平成	19	04	東京女子医大の統合医療普及プロジェクトにおいて、プレゼンテーションシステムと e ラーニングシステムの開発に引き
～			続き参加。
平成	20	03	関連して、前年度行われたシンポジウムのプロシーディングスの組版～編集～印刷～製本も受託した。
平成	19	04	JAL 様の広告データ管理システムの開発とサーバ管理業務。継続業務となった。
～			
平成	20	03	Linux, PostgreSQL, MS-Access
平成	20	4	大阪大学蛋白質研究所様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	21	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	20	04	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。継続事業となった。
～			

平成	2 1	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	2 0	0 4	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修とサーバー管理業務も継続業務となった。
～			
平成	2 1	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	2 0	0 4	千葉大学医学部様より、千葉県クリニカルパスシステムのサーバーサイドシステムの研究開発を受託し、設計製造にあたった。
～			
平成	2 1	0 3	XML, Linux, MySQL
平成	2 0	0 4	JAL 様の広告データ管理システムの開発とサーバ管理業務。継続業務となった。
～			
平成	2 1	0 3	Linux, PostgreSQL, MS-Access
平成	2 1	1 0	理化学研究所(横浜)様のイネ DNA データベースの保守管理をお預かりした。
～			
平成	2 2	3	
平成	2 1	4	大阪大学医学部様の遺伝情報場 WEB サイトの維持・更新業務を受託した。
～			
平成	2 2	3	
平成	2 1	4	大阪大学蛋白質研究所様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。 rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
～			
平成	2 2	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	2 1	0 4	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。継続事業となった。
～			
平成	2 2	0 3	Linux, PostgreSQL

平成	2 1	0 4	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修とサーバー管理業務も継続業務となった。
～			
平成	2 2	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	2 1	0 4	千葉大学医学部様より、千葉県クリニカルパスシステムのサーバーサイドシステムの研究開発を受託し、設計製造にあたった。
～			
平成	2 2	0 3	XML, Linux, MySQL
平成	2 1	0 4	JAL 様の広告データ管理システムの開発とサーバ管理業務。継続業務となった。
～			
平成	2 2	0 3	Linux, PostgreSQL, MS-Access
平成	2 2	4	理化学研究所(横浜)様のイネ DNA データベースの保守管理をお預かりした。継続事業となった。
～			
平成	2 3	3	
平成	2 2	4	大阪大学医学部様の遺伝情報場 WEB サイトの維持・更新業務。継続事業となった。
～			
平成	2 3	3	
平成	2 2	4	大阪大学蛋白質研究所様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	2 3	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	2 2	0 4	NEDO 様の VOC 対策支援システムの開発に参加。継続事業となった。
～			
平成	2 3	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	2 2	0 4	スポーツカード最大手のネット通販システムの改修とサーバー管理業務も継続業務となった。

～			
平成	2 3	0 3	Linux, PostgreSQL
平成	2 2	0 4	千葉大学医学部様より、千葉県クリニカルパスシステムのサーバーサイドシステムの研究開発を受託し、設計にあたった。
～			XML, Linux, MySQL
平成	2 3	0 3	
平成	2 2	0 4	JAL 様の広告データ管理システムの開発とサーバ管理業務。継続業務となった。
～			
平成	2 3	0 3	Linux, PostgreSQL, MS-Access
平成	2 3	4	理化学研究所(横浜)様のイネ DNA データベースの保守管理をお預かりした。継続事業となった。
～			
平成	2 4	3	
平成	2 3	4	大阪大学蛋白質研究所様のインターネットを介したタンパク質データベース公開システムを研究開発。継続事業である。
～			rasmol/chime/Asp-Jsp 等を駆使した。
平成	2 4	3	C++, FORTRAN, JAVA, Linux, PostgreSQL
平成	2 3	7	「広げよう！復興支援の輪 ～大学の取り組み共有サイト～」(http://www.tanomoshi.jp/shien3/index.html)を代表者が勤務する大学の卒ゼミ生らが中心となって構築。運営を開始した。サイエンスハウスは全面的にこれを支援している。
～			
平成	2 4	3	php, MySQL
平成	2 3	1 0	理化学研究所(和光)様の糖鎖データベース管理システムの構築を受託。短期間の突貫工事となった。
～			
平成	2 4	1	Linux, PostgreSQL
平成	2 5	9	都市開発や再開発マニアのためのオープンリニューアル情報局を開設し運用を開始した。
～			http://openre.site/index.htm

			記事数は順次拡大中である。
平成	27	4	火山噴火レベルの上昇によって観光客の激減に見舞われた箱根町を元気にしようと箱根湯本観光協会と箱根町に様々な提言を行うとともに、ゼミ生らを連れて箱根町の視察を実行し、統計資料に現れない観光資源と観光客らの実態を調査した。箱根湯本観光協会と箱根町が求めてやまない客単価のとれる年配客よりも20代の若者のグループ旅行が圧倒的ボリュームゾーンであることを突き止め、若者向けの相部屋形式の安心安全安価な宿泊施設の不足解消と若者向けの広報手段（「ヤング箱根情報局」サイトなど）の立ち上げを提案した。
～			
平成	28	3	学生らが学生時代にやるべきことは何かを大卒後の社会人に聞いてみようという「酔っ払いインタビュー」を企画。学生らが夜の居酒屋に突撃インタビューを試みた。たくさんの酔っ払いにインタビューすることの困難さと資金的制約のために、途中から新橋駅頭等の街頭インタビューに切り替えたが、統計的な処理をしてみると実に学生らの心衷をえぐるインタビュー結果となった。参加学生らは、受けたインパクトのまま、それぞれに体当たりの挑戦をし、得たものを成果発表した。 教師としては、夜半の繁華街での活動となるため事故のないように心身ともにすり減らす思いであったが、無事に活動を終え、学生らもそれぞれに満足を得ることができた。
～			
平成	28	3	
平成	27	7	松戸の観光振興のために、松戸の寺社サイトを開設した。 http://jisha.site/index.html
～			取材記事を順次掲載中である。
平成	28	4	問題各県ゼミの活動として、貧困家庭の生徒児童に対する学習支援の調査と改善を試みている。①ボランティア講師の不足、②教授法の未確立、③教育支援の電子化の不足を見出した。
～			
平成	29	3	①ボランティア講師募集の他の情報サイト「Good Bridge」を開設した。 https://www.facebook.com/Good-Bridge-1284016361632425/?fref=ts ②教授法については、対象生徒児童が一律ではなく個別に異なる特性を有していることから、教授の実践事例を集めて学習指導に当たる講師の参考に供することにした。 ③教育支援の電子化については、商用サービスの活用とともにボランティア Edtech サイトの自力供給を模索中である。

平成	29	3	市民活動支援のための”みんなで作るWEBブックマーク「Eコレ」”を開設した。
～			http://e-colle.info/
			掲載サイトが徐々に多くなっている。
平成	29	4	一般社団法人協創型情報空間研究所（略称「コラクリ」）を設立して、飯箸が事務局長に就任した。代表理事は慶應義塾
～			大学大岩元名誉教授である。
			当研究所は、システム教育と日本語教育と芸術教育の教育方法の改革を目指して活動中である。
平成	29	5	飯箸が顧問を務める合同会社柳剛が事業主体となり、知的障害者向けグループホーム（建物名「柳舞館1号」）を建設し、
～			運営団体に賃貸（施設名「オハナ」）を開始した。
			http://www.mediabm.jp/img/news/20170115shinchiku1.pdf
			http://www.mediabm.jp/img/news/20170115shinchiku2.pdf
			http://www.mediabm.jp/img/news/20170115shinchiku3.pdf